

びばい社協の

# ぽぷら

第19号  
VOL.40

## ご挨拶

社会福祉法人美唄市社会福祉協議会  
会長 高橋 将

平成 22(2010) 年の年頭にあたり皆様にご祝詞を申し上げますとともに、昨年中に皆様から寄せられましたご支援とご協力に感謝とお礼を申し上げます。

さて、人口の減少と少子化高齢化が進む中で私たちに身近な生活課題や地域課題は多様化しており、その解決のための地域での支えあいなどが求められています。

本会では昨年4月に広範な市民の方々及び福祉関係者にご協力をいただき第二期地域福祉実践計画を策定しました。この計画は「地域福祉を推進する団体」である本会の事業推進の基本計画であると同時に皆様の生活課題などを解決するための具体的な活動計画と位置付けているものであります。

本年はこの計画推進の柱ともなるべき地域における支えあい組織の中核となる『地区社協』（仮称）の立上げに全力を尽くすこととしています。

厳しい社会経済状況が続く中で私たちに課せられている役割は益々増大することから地域福祉の着実な推進に邁進して参りたいと考えておりますので皆様の格別のご支援とご理解、ご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

北海道共同募金会美唄市支会  
支会長 谷口 トシ

皆様には「赤い羽根募金」並びに「歳末たすけあい募金」にご理解とご協力いただきまして誠にありがとうございます。昨年も小中学生、高校生から高齢者の方々までの数多くの幅広い市民の皆様のご協力により浄財を頂戴することができました。皆様から寄せられました貴重な募金は、全道の福祉教育、社会福祉施設、小規模作業所及び社会福祉協議会の活動資金、また、市内の援護を必要とされている方々へ配分され活動や生活を支えています。

さて、厳しい経済状況下で募金低減傾向を打破するため中央共同募金会では「地域をつくる市民を応援する共同募金への転換」を目指し組織の名称や運動のあり方などの見直しを行っており新年度からは皆様に、より透明性の高い、分かりやすい共同募金会としてスタートする予定となっております。

地域福祉推進の貴重な財源としての共同募金の役割は益々高まることから本年も皆様の大きな支えの中で募金活動を実施して参りますので、一層のご理解・ご協力と善意をお寄せくださるようお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。



あたたかい輪が大きく広がる  
年でありますように！

## 地域ふくしセミナーを開催しました



▲ 参加者には中学生や高校生もみられ、講演から大きく力付けられた様子でした。

去る12月9日(水)総合福祉センターぽぶらにおいて、(株)植松電機の専務取締役 植松努さんをお招きして、50名の市民が参加するなか「新しい時代に向けての挑戦」と題し、お話しいただきました。

植松さんは、子どものころから憧れていた飛行機や宇宙開発の仕事をしたという将来の夢を、中学校の進路指導の先生から「おまえには無理だ」と言われショックを受けながらも、あきらめずに挑戦していった自らの経験についてふれ、「今、世の中で起こっていることの原因の一つとして『どうせ無理』といった発想があり、そのような発想に負けずに自分のやりたいことに向かって進み続けることが夢の実現を可能にする。同じように、まちづくりにおいても、夢を思い描き、あきらめずに実現させる努力を続けていくことが大切である」と話されました。

また植松さんは、未来ある子どもたちの夢を育むための取組みにも積極的で、小中学生を対象としたロケットづくりなど体験型教室の開催や、学校づくりの構想も着々と準備を進めているとのこと、参加者は最後まで講師の一言一句に聞き入っていました。

## みんなが安心できる 地域ささえあい計画 を推進するため！パート

# 12

本会では、昨年4月に広範な市民と関係機関の方々にご協力いただき、第二期地域福祉実践計画を策定いたしました。この計画では、町内会等活動への支援や地域内のネットワークづくりに取り組み、市民との協働を基礎としたささえあいのまちづくりを強調しています。そのため、身近な地域の住民同士が抱える生活課題に対して、地域の社会資源とのネットワークを図り、助け合い・支え合いの推進組織となる地区社協づくりを進めて参ります。

### 1. 地区社会福祉協議会(地区社協)とはどのような組織なのか

自分たちの生活する地域の生活課題の解決に、住民自身が取り組む任意の地域組織です。連合町内会・複数単位町内会・単位町内会の範囲で組織し、住民一人ひとりが安心して暮らすことのできるまちづくりに取り組みます。また、設置にあたっては、現在の町内会組織を基盤としたり、町内会組織の中の福祉部(相互支援部)という形で位置付けることも可能です。

重要なのは、地域の生活課題の解決に向けて、協議できる場を設け、継続して取り組むことだと考えています。

### 2. なぜ地区社協が必要なのか

地域には、様々な住民組織があり、それぞれが目的をもって地域づくりのために活動しています。しかし、地域の住みよいまちづくりをどのように進めるかという問題に対してそれぞれの組織が、個々ばらばらに活動しては、その目標に到達することができない場合があります。

そこで、これらの地域の生活課題を解決するためには、その地域の住民自身が自主的に課題の解決の場に参加できるようにし、さらに地域の各団体や機関がその問題に

「私の問題」から「私たちの問題」へ  
ささえあいの仕組みづくりからの第一歩  
地区社会福祉協議会(地区社協)の設置に向けて

関心を持ち、協力体制を話し合いの中でつくり出し、問題の解決を図っていくことが必要です。

### 3. 構成員はどのような団体や個人で組織されるのか

町内会をはじめ、民生委員や地域福祉委員、ボランティアなど地域福祉活動に携わる者、女性会、青少年健全育成会などの住民組織とその関係者、老人クラブや障がい者団体などの当事者組織、社会福祉施設などの関係機関、その他学校・PTA関係者、学識経験者など地域の様々な組織、団体、個人などが対象です。

### 4. 活動内容はどのようなものなのか

《在宅福祉に関する活動》訪問、声かけ、食事会、ゴミなげ・分別、雪かき、草とり、買い物、通院付き添い、外出支援など。

《世代間交流に関する活動》地域福祉懇談会、ふれあいサロン、敬老会、三世代交流会の開催など。

《各地区独自の活動》オレオレ詐欺など社会問題化しているテーマに関する学習会、防災訓練の実施など。

《広報啓発に関する活動》広報紙やマップ(福祉・防災)の作成をはじめ、地域福祉セミナー、ボランティアスクール、介護教室などの開催を通じ、住民への地域福祉の理解や参加を促進する活動など。

### 5. 経費等の助成金はありますか

地区社協設置のための基盤整備に要する経費助成と地域福祉を推進する事業に要する経費助成があります。

以上、詳細について確認したい、取り組んでみたいという連合町内会並びに単位町内会がありましたら、地域福祉課までご連絡ください。

ありがとう たくさんのサンタさんたち！

## 親子で集合X'masパーティ!!



▲ 子どもたちもハンドベルで演奏に参加しました。

去る12月13日(日)養護学校において、「親子で集合!!X'masパーティ」(主催:同実行委員会・社協)を開催しました。

当日は、市内幼稚園・小学校の児童、養護学校の生徒とその保護者約120名が参加。養護学校教職員&父兄によるバンド演奏や、ボランティアサークル「ひまわりグループ」による大型紙芝居などでクリスマスは大いに楽しみました。

また、市内の高校生や短大生、一般からのボランティアも参加し、ゲームを盛り上げてくれました。子ども達にとっては、お兄さん・お姉さんと交流ができ、ボランティアにとっては、地域での親子の様子について知る、良い一日となりました。

## ボランティアセンター だより Vol.4.



### 「ボランティア活動あれこれ」

新しい年を迎えました。今年からボランティアははじめませんか? 今回は、びばい社協ボランティアセンターの仕組みについて、お伝えします。

ボランティアセンターでは、ボランティアの依頼があった場合、センター登録者(個人と団体)の中から、依頼・目的に合致した活動を行っている方へ紹介をし、活動していただいています。

現在、センター登録者は団体登録66団体、個人登録71名です。新規登録受付中です!!

個人登録者の主な活動は、社協や市内福祉施設の行事の手伝い、お話しなどの訪問ボランティア、地域でのサロン活動、高齢者等宅の除雪・除草、障がい児童の見守りなど、個人としてのスキル(趣味・関心・職種など)を十分に発揮した、幅広い活動が特長です。

### ■ 団体の活動内容分類

分類	延べ活動数
① 収集活動・寄付など	12
② 高齢者に関する活動	17
③ 障がい者に関する活動	18
④ 施設での活動(慰問含)	5
⑤ 青少年・子育て支援	6
⑥ 国際関係	1
⑦ 環境・リサイクル	7
⑧ 災害救援	0
⑨ 企業の社会貢献	1
⑩ その他(イベント協力含)	19

当センターでは、高齢者・障がい者支援に関わる活動を行う団体が多いことと、昨今の環境問題への意識の高まりなどから、⑦「環境・リサイクル」には新規登録団体が多いです。また、⑩「その他(イベント協力含)」のように、団体本来の活動の他にボランティアとしてイベント等で協力をいただく団体も少なくありません。

個人でも、団体でも、ボランティアは「まちの宝」です。それは、前号でお伝えした、ボランティア活動は「自主的」なものであり、「独立した」「先駆的」な活動だからです。

私たちの社会は多くの課題を抱えています。それらの課題の解決のために、そして皆が安心して暮らせる社会を作るために、個人ができる小さな行動—それがボランティアです。あなたもはじめてみませんか?

### 赤い羽根ふわっとチャリティパーティ報告

去る11月27日(金)、総合福祉センターにて開催された「赤い羽根ふわっとチャリティパーティ」に、330名もの大勢の方々に来場いただき、目標額を大きく超える収益を上げることができました。

このパーティの益金は北海道共同募金会に募金し、地域福祉活動資金や社会福祉施設等の設備充実の財源として活用されます。

ご協力ありがとうございました。

【義援金結果報告】  
赤い羽根募金へ  
¥600,177



# あなたの 善意 大切にします

平成21年10月16日～平成22年1月15日

大西 章子 様  
 美唄女性会 様  
 美唄市衛生協力会連合会婦人部 様  
 河野 ミサヲ 様  
 小川 義美 様  
 珍田 登志夫 様  
 北海道ココ・コーラボトリング(株)岩見沢事業所 様  
 林 トミ子 様  
 大野 スエ 様  
 美唄めぐみ幼稚園

靴下 40 足 社会福祉事業に役立ててほしい  
 タオル 39 枚 社会福祉事業に役立ててほしい  
 衣類等 社会福祉事業に役立ててほしい  
 20,000 円 社会福祉事業に対する寄付金として  
 野菜・果物等 社会福祉事業に役立ててほしい  
 野菜等 社会福祉事業に役立ててほしい  
 清涼飲料水 22 箱 社会貢献の一環として(保育所等に配布)  
 切手 社会福祉事業に役立ててほしい  
 100,000 円 社会福祉事業に対する寄付金として  
 10,000 円 社会福祉事業に対する寄付金として



## 社協 からののお知らせ

内容に関する詳細につきましては、本会地域福祉課  
 (☎62-0770) までお気軽にお問合せ下さい



### 認知症高齢者等家族介護教室

#### 介護の体験から学ぶ

認知症の方やその家族を、見守り支える会の活動についてお聞きします

- ◆ 日 時 2月6日(土) 13時30分～15時
- ◆ 場 所 総合福祉センターぽぷら
- ◆ 内 容 「認知症介護の実際と支える会の活動」  
～ヨキさんを在宅で看取って～
- ◆ 講 師 美幌町介護者と共に歩むサフランの会  
会長 大関 和子 さん



### 地域福祉懇談会開催

#### ご意見をお聞かせください

地域の課題や募金活動などについて意見交換する場として地域福祉懇談会を次の日程で開催します。皆様から多くのご意見をいただきたいと考えております。是非ご参加ください。

地 区	日 時	場 所
北西地区	3月 4日(木) 15時	茶志内中央福祉会館
西美唄地区	3月 8日(月) 15時	西美唄福祉会館
南地区	3月10日(水) 15時	峰延福祉会館
母町西地区	4月 5日(月) 18時	総合福祉センターぽぷら
母町東地区	4月 7日(水) 18時	東4条福祉会館
南美唄地区	4月 9日(金) 18時	南美唄福祉会館
東明地区	4月12日(月) 18時	東明西福祉会館

※ 懇談会の内容等について後日町内会を通してご案内いたします。なお、会場の関係で一部変更することがありますのでご了承ください。



### 身近な助け合い除雪ボランティア

#### 活動できる方募集しています

1月に入り、いよいよ冬本番とばかり雪の日が多くなってまいりました。社協では、ひとり暮らしの高齢者・障がい者等の在宅生活を支えるため除雪ボランティアの派遣をおこなっています。活動可能な個人・団体は是非ご連絡をお願いします。

「ぽぷら」は、

赤い羽根共同募金の

配分を受けて

発行して

おります。



### ぽぷら 40号 2010(平成22)年1月号

発行 社会福祉法人美唄市社会福祉協議会  
 〒072-0026 北海道美唄市西3条南3丁目6-2  
 美唄市総合福祉センターぽぷら内  
 TEL 0126-62-0770 FAX 0126-62-6996  
 ホームページ <http://www.bibai.com/shakyo/>  
 Eメール [shakyo@mail.bibai.com](mailto:shakyo@mail.bibai.com)